



まいづる

〈学校教育目標〉
胸を張って堂々と生きる

〈JRCの態度目標〉
気付き・考え・実行する

国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

2学期を振り返って

校長 福留 憲一

師走も中旬を過ぎ、何かと慌ただしさを感じる時期となりましたが、保護者・地域の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。



さて、早いもので長かった2学期もあと数日で終わり、冬休みに入ります。コロナ禍の中での学校生活も3回目の冬を迎え、この状況が当たり前のように感じていることに多少不安を感じています。ただ、現在のところ順調に教育活動を行うことができていることは嬉しく思っているところです。保護者や地域の皆様には、行事運営等多方面にわたって御協力いただき、心から感謝申し上げます。

振り返りますと、まずは10月の**秋季大運動会**。午前中のみで開催、競技種目の縮小等、制限のある中での開催でしたが、子どもたちはお互いに協力し合い精一杯の頑張りを見せ、充実した運動会となりました。それから**持久走大会**。全員がそれぞれの走力に応じて最後までよく頑張りました。ゴールでの達成感あふれる表情がとても印象的でした。そのほか、感染症対策を施しながらの**修学旅行**。昨年と同じような内容でしたが、目的達成のために工夫を重ねるなど、これも思い出に残る修学旅行になり嬉しく思っているところです。加えて、地域の人材を活用して実施した「**国分小しごと村**」や「**国分小地球村**」などは、保護者をはじめとした地域の様々な方々にご協力いただき、国分小の特色ある活動の一つとして定着していることを嬉しく思います。また、校外の行事としては陸上記録会や音楽のつどいなど、参加した学年が精いっぱい自分を表現し、頼もしく感じました。**家庭教育学級**や**PTAバザー**なども学級生や部員の皆さん、役員の皆さんを中心に、工夫しながら一致協力して実施できたことが素晴らしいことだと感じました。

この2学期は、多くの場面で子どもたちの成長を実感することができた学期となりました。しかし、個人個人ではそれなりに課題があると思います。通知表などのコメント欄を参考に、努力すべきは努力してほしいと思います。もうすぐ楽しい冬休み、それらをふまえた過ごし方ができると良いなと思います。**(感染症対策も継続してください。)**

冬休みは比較的短いですが、一番の特徴は**年末年始**であるということです。**年末年始ならではの行事**、**雰囲気**等を大事にしてほしいと思います。大掃除などの手伝いや新年を迎える準備等、「**家族の一員として**」させるべきことはきちんとさせてほしいと思います。また、家族や親戚、地域の方々とのふれあいの機会も多くなります。あいさつ等の**礼儀作法**をしっかりさせる、**今年を振り返るとともに新年への抱負**を語り合う、お年玉の使い方**金銭感覚**を培わせる等、大事なことだと思います。(今後の感染状況次第ではありますが、昨年よりは人と人との交流が増えるかもしれませんね。)



年が明けると、「**締めくくりの3学期**」となります。学校としてもこれまでの反省を生かし、子どもたちのために全職員で頑張っていく所存であります。これまで以上に皆様の御協力と御理解をお願い申し上げます。



来たる年が皆様にとって素晴らしい年でありますよう御祈念申し上げます。

●めあてをもって走った持久走

12月6日(火)は、晴天で風もなく、絶好のコンディションの中、持久走大会を開催しました。子どもたちは、11月に実施した第一工科大学陸上部による「走り方教室(11月号で紹介)」で学んだことを生かすなどして、自分の目標達成のために、持てる力を十分に出し切ることができました。

保護者や地域の方々に子どもたちの安全を見守っていただいたり、温かい声援をいただいたりしました。ありがとうございました。

【子どもの感想】

今日の持久走大会は、自分にとっていい大会でした。し走と同じ順位だったけど、タイムを8秒こう新できてとてもうれしかったです。毎朝つけていた体力がのこっていたので、さい後まで走りきりました。(3年)



●サイエンス教室

12月10日(土)に、国分高校理科サイエンス部の生徒さんが来校し、6年生に出前授業を行いました。今年、「星砂を探そう」「こすった音も役に立つ」「人工イクラを作ろう!」「生き物を見てみよう、触ってみよう」「宝石を探そう」の趣向を凝らした5つの講座を準備していただきました。

「こすった音も役に立つ」のブースでは、紙を筒状に丸めた即席スピーカーの先端につけた針を、回転しているレコードに当て、音楽が流れると歓声が上がりました。

「生き物を見てみよう 触ってみよう」のブースでは、「はじめてミミズに触った」と顔を紅潮させて話す子どももいました。

【子どもの感想】

一番思い出に残ったのは、生物のコーナーです。人生で一度もさわったことのないバッタやカニにさわったからです。まだ苦手ではあるけれど、生き物と少し仲良くなれた気がします。



●校内人権週間

本校では、全国人権週間に合わせ、12月5日(月)～10日(土)を校内人権週間として、学年毎に仲間づくりに関する活動をしたり、人権に関する作文や標語の作成などに取り組んだりしました。

また、本校では、2年生の小西隼太さんが、県小学生人権作文コンテストで最優秀賞を受賞しました。授賞式では、作文を朗読し、自分の思いを出席者に伝えることができました。自分を大切にすることや、全ての人を認める心の輪が広がっていくことを期待しています。

●ティーボール教室

今年も、県の大会等で華々しい活躍を見せている国分中央高校の野球部の監督と部員が来校し、ティーボール教室を開催してくださいました。

5年生の児童とともに準備運動から基本練習の指導を行った後、一緒にゲームを行いました。

基本的なルールや、ボールの投げ方、ボールを遠くに飛ばす打ち方など、優しく丁寧に教えてもらいました。

最後に、今年のエースが子どもたちの前でピッチングを披露してくれました。子どもたちのリクエストに応え、直球の他に、変化球も交えて投げてくださいました。

普段は見ることのない剛速球に子どもたちは驚きの声を上げていました。授業が終わった後も、名残惜しそうに優しいお兄さんたちとふれあう姿が見られました。



●がんばってます。国分っ子

※名前の中の数字は、学年を表しています。

●西日本読書感想画コンクール県審査

<特選>古永 真弓②

<入選>上園 実音②

●県「ごはん・お米とわたし」図画コンクール

<JA鹿児島県中央会会長賞>

松田 琉騎②

<佳作>斎藤 琉汰②

●県小学校社会科作品コンクール

<佳作>小林 杏④

<努力賞>朝倉 由惟③

※地区コンクール入賞者は多数のため割愛

●MBCラジオ私たちの作文放送

<1月14日(土) 17:25～17:45>

山下 慧①「やさいをとったよ」

<1月28日(土) 17:25～17:45>

上村 大智①「ぼくのあさがお」

<2月11日(土) 17:25～17:45>

久保 唯夏①「がんばったサーブ」

●1・2月の主な行事予定

<1月>

10日(火) 始業式

17日(火)～18日(水) 学習定着度調査(5年)

17日(火) 舞鶴中新入生入学説明会

23日(月)～27日(金) 給食強調週間

26日(木) 家庭教育学級講座「KDDIスマホケータイ安全教室」

<2月>

3日(金) 新入生一日入学、入学説明会

13日(月) 劇団四季「こころの劇場」動画配信(6年)～17日

21日(火) 授業参観・学級PTA(下学年)家庭教育学級閉級式

24日(金) 授業参観・学級PTA(上学年)ネットボリス講演(6年)